

## News Release

2020年6月25日

エムスリーデジタルコミュニケーションズ株式会社

Veeva Japan株式会社

### エムスリーデジタルコミュニケーションズが Veeva Japan 株式会社とコンテンツパートナー契約を締結 — 企画からマーケティング運用までトータル支援 —

エムスリーデジタルコミュニケーションズ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役：新井浩二、以下エムスリーデジタルコミュニケーションズ）は、Veeva Japan 株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：岡村 崇）とコンテンツパートナー契約を締結したことをお知らせします。

エムスリーデジタルコミュニケーションズは、メディカル領域における映像を主としたマーケティングソリューションプロバイダーとして、製薬メーカー、医療機器メーカー、医療機関および医療従事者の皆様に向けた事業を展開しています。社内においてはデジタルマーケティング部門を設置、映像・メールの活用、顧客管理・マーケティング支援ツールの連動、システム開発、セールスとの連携体制の構築に成果を出しております。

昨今、製薬企業から医療従事者に向けた情報提供手段はオンライン化が急激に進み、コンテンツ拡充や顧客管理・マーケティング支援ツール導入などが加速していますが、その活用や効果測定が難しいという医療業界ならではの課題があり、その支援が求められています。

本契約を起点として、エムスリーデジタルコミュニケーションズが培ってきた製薬・医療業界に特化したマーケティングノウハウを用いて、製薬企業の皆様に対し、幅広いデジタルサービスの展開を進めて参ります。

具体的には、医療従事者への情報提供にコンテンツやツールを適切に活用するため、Veeva CRM<sup>※1</sup>やVeeva CLM<sup>※2</sup>といったVeevaソフトウェアと、エムスリーデジタルコミュニケーションズの当該領域における深い知見を活かして、企画からマーケティング運用まで製薬企業の製剤マーケティング活動をトータルにご支援いたします。

---

※1 製薬企業に特化したクラウドベースの顧客管理システム

※2 クローズド・ループ・マーケティング

■エムスリーデジタルコミュニケーションズ株式会社について

エムスリーデジタルコミュニケーションズは、製薬・医療業界におけるWeb講演会や動画制作などの映像を主としたマーケティングソリューションプロバイダーとして事業を展開しています。弊社ではマーケティング、セールス、システム開発、カスタマーサクセスが連携した有機的な組織体制を構築してきました。顧客管理・マーケティング支援ツールを活用したデジタルマーケティングの実践で得られた知見からクライアント企業様を広くご支援いたします。

社名（商号）：エムスリーデジタルコミュニケーションズ株式会社（英文：M3 Digital Communications, Inc.）

設立：2014年3月

資本金：5,000万円(資本準備金含む)

代表者：代表取締役 新井 浩二

公式サイト：<https://m3dc.co.jp/>

■Veeva Systems社について

Veeva Systems社は、サンフランシスコのベイエリアに本社を置き、ヨーロッパ、アジア、ラテンアメリカに拠点を展開する、グローバルなライフサイエンス企業向けにクラウドベースのソフトウェアを提供するリーディングカンパニーです。世界最大規模の製薬会社からバイオテクノロジー分野の新興企業まで650社を超える顧客を擁し、技術革新への取り組みや卓越した製品力によって、お客様の成功をサポートしています。

会社名：Veeva Japan株式会社

本社所在地：〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-19 恵比寿ビジネスタワー5階

代表者：代表取締役 岡村 崇

設立：2011年5月

事業内容：

- ・ライフサイエンス業界に特化した革新的なクラウドベースのアプリケーションを提供
- ・顧客成功第一に掲げたシステム導入および保守サポート
- ・卓越したパートナーエコシステムを活用しお客様により高い価値を提供

URL：<https://www.veeva.com/jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

プレスリリースに関するお問い合わせは以下までお願いいたします。

エムスリーデジタルコミュニケーションズ株式会社

TEL：03-6896-2551 FAX：03-6690-9025 E-mail：[veeva@m3dc.co.jp](mailto:veeva@m3dc.co.jp)